

JOYO BANK NEWS LETTER

2021年3月10日

東日本大震災から10年の節目を迎えた新たな取り組みについて ～自然災害へのリスク対応および持続的な地域社会づくりに向けた取り組み～

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、2021年3月11日で東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、被災地金融機関としての経験を活かしながら、下記のとおり、地域の皆さまの自然災害対応にむけた課題解決の提供、持続的な地域社会づくりに向けた各種取り組みを展開いたしますのでお知らせいたします。

当行は、今後とも、お客さまの金融取引の課題解決や多様なニーズに対応したサービスの提供に努めてまいります。

記

1. 自然災害対応に向けた課題解決の提供（リスク対応）

個人のお客さま	・自然災害時返済一部免除特約付住宅ローンの金利割引キャンペーンの実施(2021年3月11日よりキャンペーン開始)
法人のお客さま	・サイバーリスク・BCP簡易診断サービスの取り扱い拡大(2021年3月11日より対象先を拡大) ・大規模地震発生時における条件付融資の取り扱い(2021年1月より取扱い開始済み)
地域社会	・銀行店舗や情報媒体を活用した地域防災情報等の配信(随時実施)

2. 持続的な地域社会づくりに向けた取り組み

個人のお客さま	・SDGsに関連した資産運用商品の取り扱い拡大(詳細決定次第、別途にお知らせします) ・金融ジェロントロジーの取り組み強化(詳細決定次第、別途にお知らせします)
法人のお客さま	・SDGs経営の支援サービスの取り扱い開始(詳細決定次第、別途にお知らせします)
地域社会	・茨城創生SDGs研究会への継続参画

※2021年3月11日から取り組みを開始する「自然災害時返済一部免除特約付住宅ローンの金利割引キャンペーン」、「サイバーリスク・BCP簡易診断サービスの取扱い拡大」および「大規模地震発生時における条件付融資の取り扱い」は別紙を参照ください。

以上



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151(代表) www.joyobank.co.jp

(別紙1)

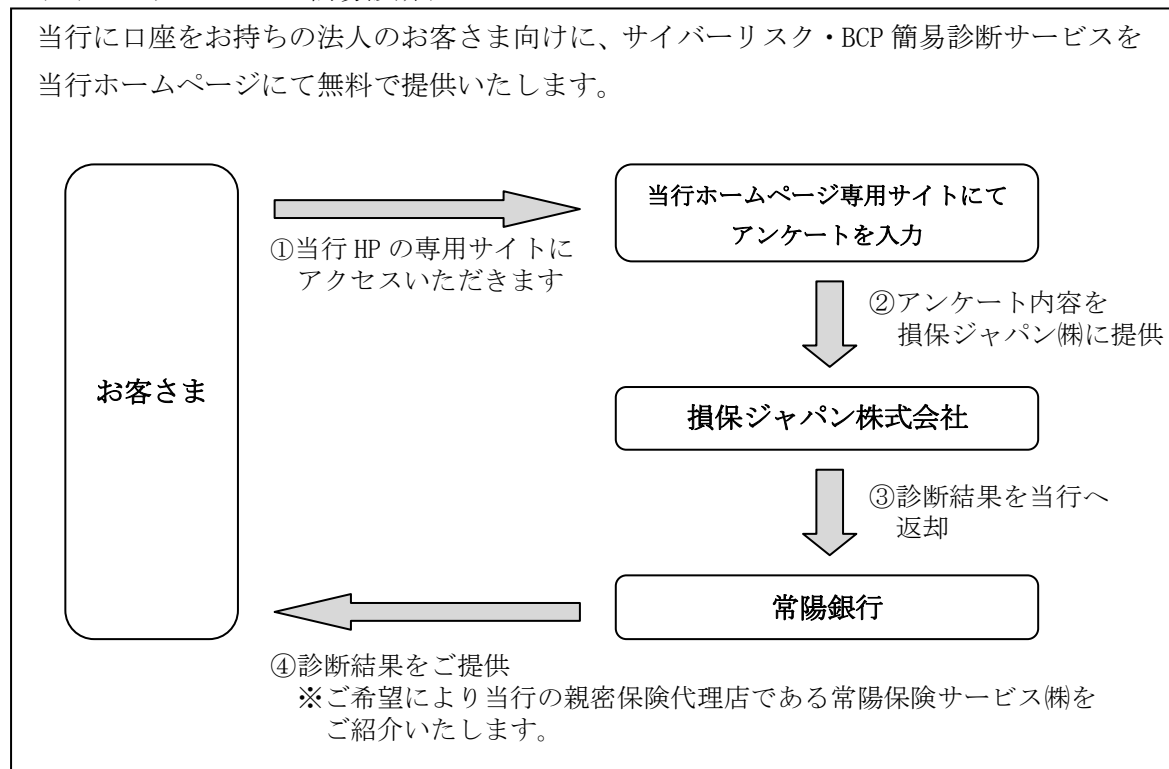
1. 自然災害時返済一部免除特約付住宅ローンの金利割引キャンペーンについて

<キャンペーン概要>

申込期間	2021年3月11日(木)～2021年9月30日(木)		
優遇条件	期間中に、自然災害時返済一部免除特約付住宅ローンをお申し込みいただいたお客さまに対して、以下の金利割引を実施いたします。 ※自然災害は水災、風災、ひょう災、雪災等に罹災した場合を対象としており、地震・噴火・津波は対象外となります。詳しくは当行ホームページ、または店頭においてご確認ください。		
	区分	キャンペーン期間中の金利条件	来店手続き
	新規お借入れ (含む他行借換)	各プランの住宅ローン金利 +0.025% ※通常+0.050%の上乗せから 0.025%を優遇	必要 ご契約時は、店舗来店が 必須となります。
当行の既存住宅ローン からの切替え	各プランの住宅ローン金利 +0.075% ※通常+0.100%の上乗せから 0.025%を優遇	不要 ご要望により、郵送で 手続きを完了できます。	
申し込み 方法	(新規お借入れの場合) 営業店店頭またはWEB申し込み (既存ローンからの切替え) 営業店店頭または電話		

2. サイバーリスク・BCP 簡易診断サービスの取り扱い拡大について

<サイバーリスク・BCP 簡易診断サービスのフロー>



3. 大規模地震発生時における条件付融資の取り扱い (2021年1月8日取り扱い開始済み)

<商品概要>

商品名	レジリエンス・ライン (大規模地震発生時における条件付融資)
震度観測点	水戸市・土浦市・鹿嶋市・坂東市・東京都千代田区・郡山市・いわき市・宇都宮市・久喜市・千葉市中央区のうちいずれか1カ所を選択
取り扱い状況	2021年3月 第一回実行予定 (11社 750百万円実行予定) 2021年4月以降の実行については今後募集予定

【融資A】

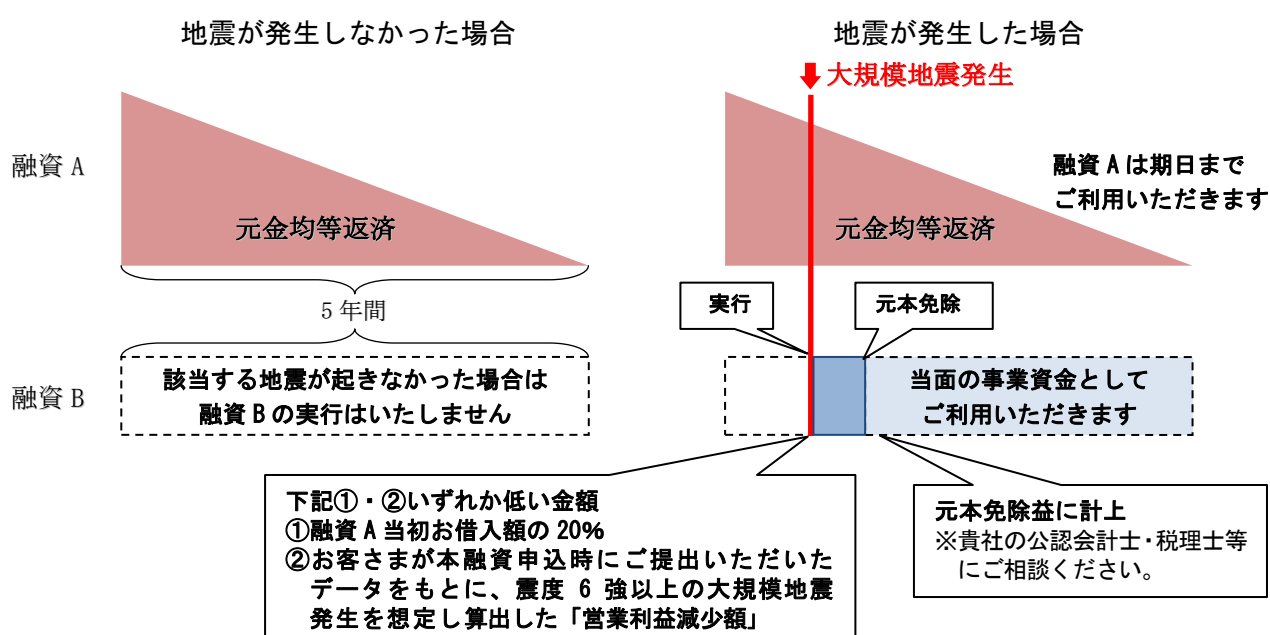
資金用途	事業性資金
ご融資金額	5千万円以上2億円以内
ご融資期間	5年
ご返済方法	元金均等返済
ご融資利率	当行所定の金利 (固定金利)

【融資B】

資金用途	当面の事業継続資金
ご融資金額	下記①・②いずれか低い金額 ①融資A当初お借入額の20% ②お客さまが本融資申込時にご提出いただいたデータをもとに、震度6強以上の大規模地震発生を想定し算出した「営業利益減少額」 (提供：SOMPOリスクマネジメント株式会社)

※本商品名の「レジリエンス」は、日本語で「復元力・回復力」を意味し、お客さまの「災害を乗り越える力」を資金面から支援するという思いを込めています。

<商品のイメージ>



取り組みの全体イメージ

常陽銀行は、東日本大震災から10年を迎えるにあたり、被災地金融機関としての経験を活かし、地域のお客さまに対して、これまで力を注いできた「災害に備えたリスク対応」と「持続的な地域社会づくり(SDGs)」にフォーカスして価値を提供してまいります。

自然災害時返済一部免除
特約付き住宅ローン



一定規模の罹災にあった際、返済金額が一部免除される特約により、生活再建をサポートいたします。

BCP診断書作成支援
BCP関連商品の提供



大規模災害時の事業継続計画の策定支援や事業継続・早期復旧に向けた資金繰り支援機能付き融資商品を通じて、有事の際の事業継続をサポートいたします。

リスク
対応

銀行の情報媒体を用いた防災関連
情報の発信



当行の情報媒体を活用し、地域の防災情報をお客様に配信することで、大規模災害への事前の備えや行政の取組を紹介していくことを予定しております。

SDGs関連投資商品の拡大



「SDGs」関連投資商品を複数ご用意し、お客様のご意向に沿った投資先への投資機会をご提供します。また、販売実績に応じた金額を茨城県のSDGs関連事業に寄付する仕組みを委託会社と連携して実施します。

持続可能な
地域社会



SDGs経営取組の支援

お客様のSDGs経営の実践に向けた支援策の一環として、アンケートを活用した簡易診断サービスの取扱いを開始いたします。

茨城創生SDGs研究会への参画



関東経済産業局と茨城県の連携による「茨城創生SDGs研究会」に構成メンバーとして参加し、茨城地域全体のSDGs取組推進に貢献してまいります。

個人のお客さま

法人のお客さま

地域全体